

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「GS エマージング通貨債券ファンド」は、このたび、第189期～第194期の決算を行いました。本ファンドは、エマージング諸国の現地通貨建て債券への分散投資を通じて、相対的に高い金利収入と長期的な通貨価値の上昇を捉えることをめざして運用を行っております。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第194期末 (2024年6月24日)		第189期～第194期	
基準価額	2,439円	騰落率	7.5%
純資産総額	14,140百万円	分配金合計	60円

(注) 騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

本ファンドは、約款において運用報告書(全体版)を電子交付できる旨が定められております。運用報告書(全体版)は、下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

〈閲覧方法〉

右記URLにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「ファンド一覧」より本ファンドを選択⇒「運用報告書(全体版)」を選択



交付運用報告書

## GS エマージング通貨債券ファンド

追加型投信／海外／債券

第189期 (決算日2024年1月22日)  
第190期 (決算日2024年2月22日)  
第191期 (決算日2024年3月22日)  
第192期 (決算日2024年4月22日)  
第193期 (決算日2024年5月22日)  
第194期 (決算日2024年6月24日)

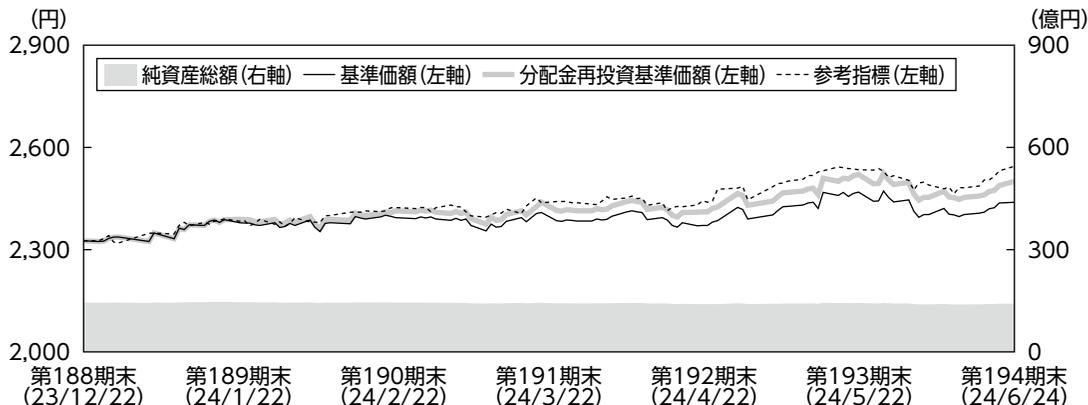
作成対象期間：2023年12月23日～2024年6月24日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒105-5543 東京都港区虎ノ門2-6-1 虎ノ門ヒルズステーションタワー  
お問合せ先：03-4587-6000 (代表) | www.gsam.co.jp  
受付時間：営業日の午前9時～午後5時

## 運用経過

### ■ 基準価額等の推移について（2023年12月23日～2024年6月24日）



第189期首：2,326円

第194期末：2,439円

（当作成期中にお支払いした分配金：60円）

騰落率：+7.5%（分配金再投資ベース）

- (注1) 参考指標は J P モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバースィファイド（円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。
- (注4) 分配金再投資基準価額、参考指標は、当作成期（以下、「当期」といいます。）の期首の基準価額を起点として指数化しています。
- (注5) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

### ■ 基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の2,326円から113円上昇し、期末には2,439円となりました。

#### 上昇要因

現地通貨建てエマージング債券市場（現地通貨ベース）のトータル・リターンがプラスであったこと、保有している債券からのクーポン収入などが基準価額の上昇要因となりました。

#### 下落要因

分配金をお支払いしたことなどが基準価額の下落要因となりました。

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第189期～第194期		項目の概要
	2023年12月23日～2024年6月24日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	12円 ( 1)	0.517% (0.028)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(11)	(0.473)	
(受託会社)	( 0)	(0.017)	
その他費用 (保管費用)	0 ( 0)	0.013 (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に必要なその他の諸費用
(監査費用)	( 0)	(0.005)	
(その他)	( 0)	(0.008)	
合計	12	0.530	
期中の平均基準価額は2,391円です。			

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む。)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。但し、各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

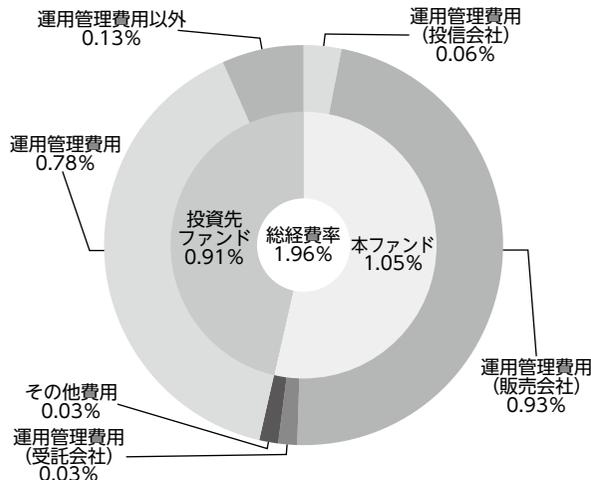
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

### (参考情報)

## 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.96%です。



総経費率 (①+②+③)	1.96%
①本ファンドの費用の比率	1.05%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.78%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.13%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

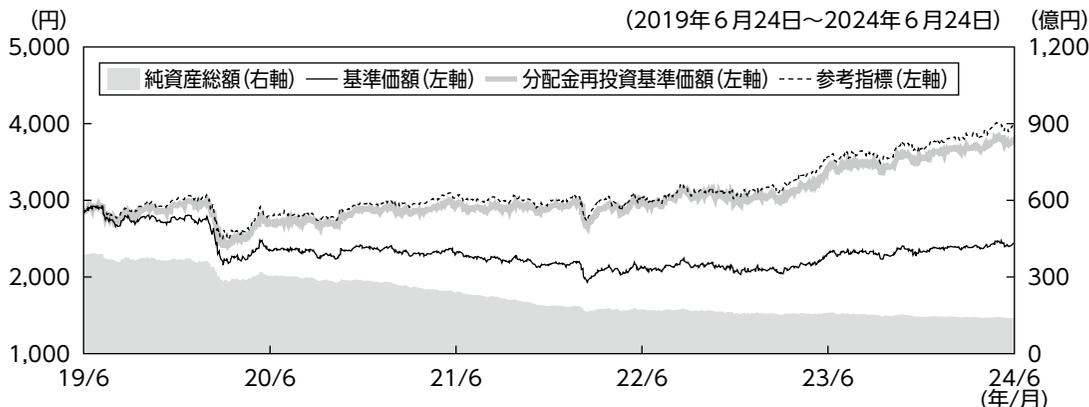
(注4) 投資先ファンドとは、本ファンドが実質的に組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移について



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注3) 分配金再投資基準価額、参考指標は、2019年6月24日の基準価額を起点として指数化しています。

(注4) 参考指標はJ Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース)であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

## 最近5年間の年間騰落率

	2019/6/24 決算日	2020/6/22 決算日	2021/6/22 決算日	2022/6/22 決算日	2023/6/22 決算日	2024/6/24 決算日
基準価額(分配落) (円)	2,848	2,342	2,287	2,141	2,287	2,439
期間分配金合計(税引前) (円)	—	360	240	210	120	120
分配金再投資基準価額騰落率	—	-5.5%	8.2%	3.1%	13.0%	12.2%
参考指標騰落率	—	-1.7%	8.6%	0.5%	16.5%	13.0%
純資産総額(百万円)	38,447	30,274	23,766	17,454	15,863	14,140

(注1) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てで表示しています。

(注3) 参考指標はJ Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース)であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

## ■ 投資環境について

### <エマージング債券市場>

当期の現地通貨建てエマージング債券市場は上昇しました。期の前半は、中国当局による株式市場支援策への期待や預金準備率の引き下げなどが好感され、上昇しました。期の後半は、米国の利下げ観測が後退したほか、中東情勢の緊迫化などが嫌気され、下落する局面もあったものの、期末にかけては米国の雇用統計（2024年4月）が市場予想を下回ったことやインフレの鈍化などを背景に米利下げ観測が高まったことなどから現地通貨建てエマージング債券市場は上昇し、前期末を上回る水準で期を終えました。国別では、南アフリカやトルコなどの上昇が目立った一方、ハンガリーやチリなどが下落しました。

### <エマージング通貨市場>

当期のエマージング通貨市場は、円に対して全体としては上昇する結果となり、南アフリカ・ランドやポーランド・ズロチなどが相対的に堅調となった一方、ブラジル・レアルやトルコ・リラなどが相対的に軟調となりました。南アフリカ・ランドは、2023年10-12月期のGDP（国内総生産）がプラス成長となり、景気後退を回避したことや、主要輸出品である金の価格上昇などが支援材料となりました。一方、ブラジル・レアルは、政府が財政収支目標を引き下げ、財政の黒字化を先送りしたことや、同国南部にある主要穀物生産地で発生した洪水による被害などが嫌気されました。

### <短期金融市場>

当期において、米国T-Bill 1ヵ月は期首の3.7%から5.2%まで上昇して期末を迎えました。

## ■ ポートフォリオについて

### <本ファンド>

本ファンドは、ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオおよびゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンドを主要投資対象とし、当期を通じてゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオを概ね高位に組入れることによって、エマージング諸国の現地通貨建て債券に分散投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

### <ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオ>

期首においては、チェコや中国の現地通貨建て債券のほか、シンガポール・ドルやポーランド・ズロチといった通貨などに対して相対的に強気のポジションを取った一方、メキシコやコロンビアの現地通貨建て債券のほか、中国人民元や南アフリカ・ランドといった通貨などに対して相対的に弱気のポジションを取りました。期末においては、ハンガリーや南アフリカの現地通貨建て債券のほか、ポーランド・ズロチやブラジル・リアルといった通貨などに対して相対的に強気のポジションを取った一方、コロンビアやメキシコの現地通貨建て債券のほか、中国人民元やタイ・バーツといった通貨などに対して相対的に弱気のポジションを取りました。

上記のような運用の結果、当期のパフォーマンス（米ドルベース）は、ベンチマークであるJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）を上回りました。

当期は、メキシコやトルコなどの現地通貨建て債券のポジション、コロンビア・ペソなどの通貨ポジションがプラス寄与となりました。一方、韓国やチリなどの現地通貨建て債券のポジション、シンガポール・ドルなどの通貨ポジションがマイナス寄与となりました。

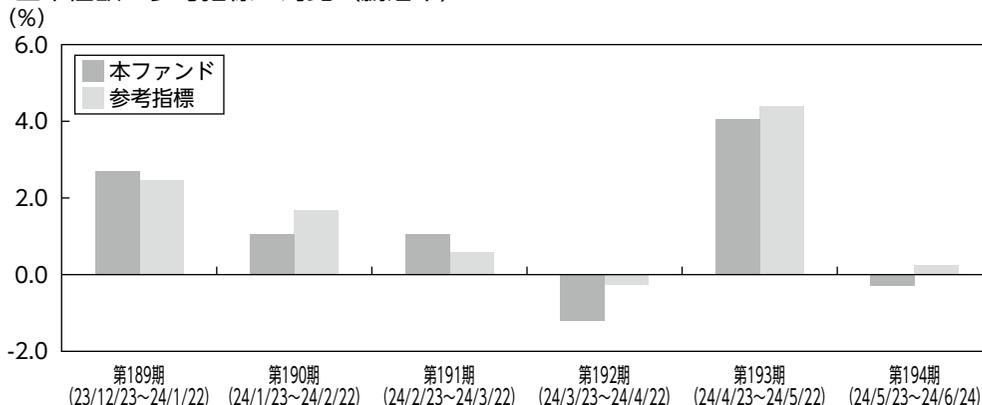
### <ゴールドマン・サックスUS \$リキッド・リザーブズ・ファンド>

主として米ドル建ての短期金融市場証券に分散投資することにより、元本と流動性を確保しつつ、米ドルベースでの最大限の収益を得ることを目標として運用を行いました。

## ■ ベンチマークとの差異について

本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、本ファンドの基準価額と参考指標の騰落率の対比です。

### <当期の基準価額と参考指標の対比（騰落率）>



(注1) 基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(注2) 参考指標はJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

当期の本ファンドのパフォーマンス（分配金再投資ベース）は+7.5%となった一方、参考指標のパフォーマンスは+9.4%となりました。

## ■ 分配金について

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、第189期から第194期は各10円としました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### <分配原資の内訳>

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第189期	第190期	第191期	第192期	第193期	第194期
	2023年12月23日 ~2024年1月22日	2024年1月23日 ~2024年2月22日	2024年2月23日 ~2024年3月22日	2024年3月23日 ~2024年4月22日	2024年4月23日 ~2024年5月22日	2024年5月23日 ~2024年6月24日
当期分配金	10	10	10	10	10	10
(対基準価額比率)	0.419	0.416	0.413	0.420	0.406	0.408
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,375	1,394	1,412	1,430	1,449	1,468

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 今後の運用方針について

### <本ファンド>

今後も引き続きゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオの組入れを高位に保ち、エマージング諸国の現地通貨建て債券に分散投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### <ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオ>

現地通貨建てエマージング債券市場について、底堅い世界経済が新興国ファンダメンタルズの下支えとなるなか、先進国および新興国のインフレが市場の主な注目点になるとみています。また、米大統領選が控えるなか、市場ボラティリティが高まる可能性に注意しています。引き続き地政学リスクに加え、グローバルの選挙動向による影響も注視する方針です。このような環境下では、各国のファンダメンタルズなどを精査しつつ、ポジションを構築することが重要と考えます。

当社では、エマージング通貨については、ポーランド・ズロチやブラジル・レアルなどを強気に見る一方、中国人民元やタイ・バーツなどを弱気に見ています。ポーランド・ズロチについては、経済に回復の兆しが見られることなどから強気に見ています。中国人民元については、経済指標は強弱混在しており、依然として先行き不透明感が高いことなどから弱気に見ています。現地通貨建て債券については、ハンガリーや南アフリカなどを強気に見る一方、コロンビアやメキシコなどを弱気に見ています。ハンガリーについては、インフレが概ね減速していることなどから強気に見ています。一方、コロンビアについては、双子の赤字を抱えていることや、過度な利下げ期待が織り込まれているとの見方から弱気に見ています。

今後も引き続き運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### <ゴールドマン・サックスUS \$リキッド・リザーブズ・ファンド>

今後も主として米ドル建ての短期金融市場証券に分散投資することにより、元本と流動性を確保しつつ、米ドルベースでの最大限の収益を得ることを目標として運用を行います。

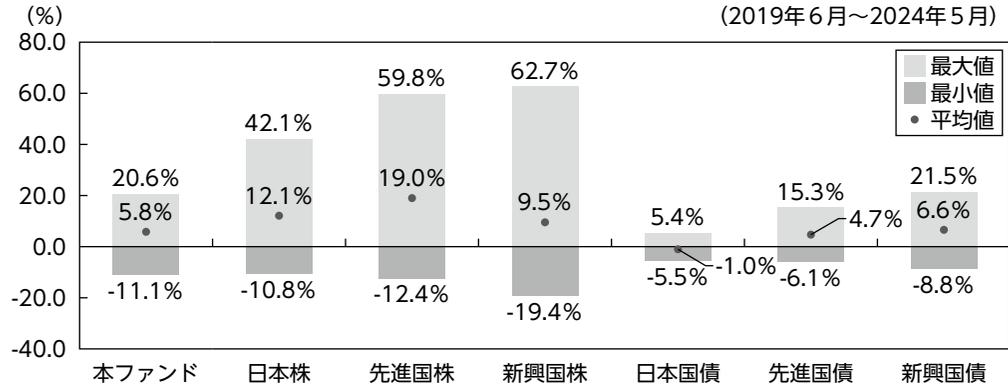
(上記見通しは2024年6月24日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。)

## 本ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2028年3月22日まで
運用方針	エマージング諸国の現地通貨建て債券を主要投資対象とする投資信託証券への投資を通じて信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。
主要投資対象	
本ファンド	以下の指定投資信託証券を主要投資対象とします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルクセンブルク籍外国投資証券            ゴールドマン・サックス・ファンズ S. I. C. A. V.            ①ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケッツ・デット・ローカル・ポートフォリオ</li> <li>・アイルランド籍外国投資証券            ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー            ②ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド</li> </ul>
指定投資信託証券①	エマージング諸国の主に現地通貨建て債券
指定投資信託証券②	主に米ドル建ての短期の市場性を有する金融市場証券
運用方法・組入制限	①外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 ②投資信託証券への投資は、高位に維持することを基本とします。 ③株式への直接投資は行いません。
分配方針	原則として毎計算期末（毎月22日。休業日の場合は翌営業日。）に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益（評価損益を含みます。）等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。

## (参考情報)

## ■ 本ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



○上記は、2019年6月から2024年5月の5年間における1年騰落率の平均値・最大値・最小値を、本ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

○各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

□東証株価指数 (TOPIX) の指数値および東証株価指数 (TOPIX) に係る標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社の知的財産です。□MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIインクに帰属します。MSCIおよびMSCIの情報の編集、計算、および作成に関与するその他の者 (以下総称して「MSCI当事者」といいます) は、MSCIの情報について一切の保証 (独創性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性を含みますが、これらに限定されません) を明示的に排除します。MSCI、その関連会社およびMSCI当事者は、いかなる場合においても、直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害、懲罰損害、派生的損害 (逸失利益を含みます) およびその他一切の損害についても責任を負いません。MSCIの書面による明示的な同意がない限り、MSCIの情報を配布または流布してはならないものとします。□NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。□FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。□JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバルに関する著作権は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

- ・海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。
- ・全ての資産クラスが本ファンドの投資対象とは限りません。
- ・本ファンドの騰落率は収益分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
- ・騰落率は当期末の直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、本ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

## 本ファンドのデータ

### ■ 本ファンドの組入資産の内容 (2024年6月24日現在)

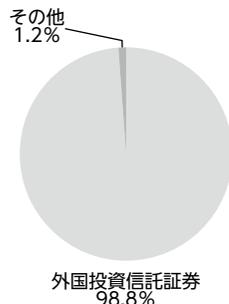
#### ○ 組入上位ファンド

(組入銘柄数：2銘柄)

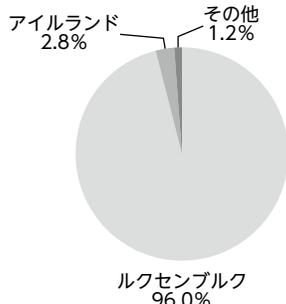
ファンド名	比率
ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオ	96.0%
ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド	2.8%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

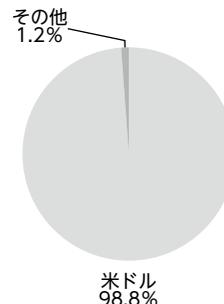
#### ○ 資産別配分



#### ○ 国別配分



#### ○ 通貨別配分



(注1) 上記の比率は全て本ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注2) 国別配分は、発行国もしくは投資国を表示しています。国・地域別による配分です。

(注3) 通貨別配分は、資産別配分における発行通貨にて表示しています。

### ■ 純資産等

項目	第189期末	第190期末	第191期末	第192期末	第193期末	第194期末
	2024年1月22日	2024年2月22日	2024年3月22日	2024年4月22日	2024年5月22日	2024年6月24日
純資産総額	14,586,009,861円	14,485,202,989円	14,400,485,461円	14,011,865,791円	14,321,656,473円	14,140,314,463円
受益権総口数	61,315,039,609口	60,499,342,175口	59,789,055,314口	59,127,132,952口	58,317,603,166口	57,969,669,692口
1万口当たり基準価額	2,379円	2,394円	2,409円	2,370円	2,456円	2,439円

(注) 当作成期首元本額は62,120,947,519円、当作成期間（第189期～第194期）中において、追加設定元本額は989,988,277円、同解約元本額は5,141,266,104円です。

## ■ 組入上位ファンドの概要

<ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケッツ・デット・ローカル・ポートフォリオ> (2023年11月30日現在)

\* 2024年6月24日時点で入手可能な直近までの状況をご報告申し上げます。

○純資産価格の推移について (2022年12月1日~2023年11月30日)



\* I Xシェアクラスの純資産価格

○組入上位10銘柄

銘柄	種別	通貨	比率
1 Goldman Sachs US\$ Treasury Liquid Reserves Fund (X Distribution Class)	投資信託	米ドル	9.6%
2 Brazil Letras do Tesouro Nacional	債券	ブラジル・レアル	7.3%
3 Brazil Notas do Tesouro Nacional—Series F	債券	ブラジル・レアル	3.5%
4 Indonesia Treasury Bond—Series FR71	債券	インドネシア・ルピア	2.5%
5 Mexican Bonos—Series M	債券	メキシコ・ペソ	2.4%
6 Indonesia Treasury Bond—Series FR80	債券	インドネシア・ルピア	2.4%

○費用明細 (2023年11月30日に終了した期間) (単位: 米ドル)

費用	
当座借越支払利息	2,292
投資顧問報酬	5,411,144
保管費用	441,639
管理事務代行報酬	236,765
販売報酬およびサービシング報酬	26,232
名義書換事務代行報酬	49,627
年次税	105,703
専門家報酬	29,273
その他運用費用	330,835
	<hr/>
	6,633,510
費用合計	<hr/>
	6,633,510

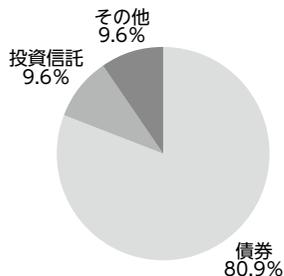
(注) 費用明細は1万口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

(組入銘柄数: 104銘柄)

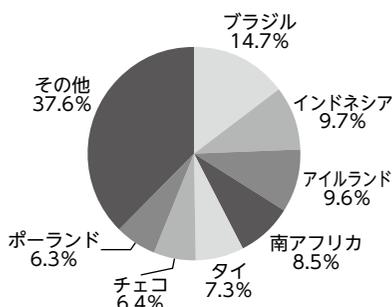
銘柄	種別	通貨	比率
7 Brazil Notas do Tesouro Nacional—Series F	債券	ブラジル・レアル	2.2%
8 South Africa Government Bond—Series 2032	債券	南アフリカ・ランド	2.0%
9 Peru Government Bond	債券	ペルー・ソル	1.8%
10 Indonesia Treasury Bond—Series 100	債券	インドネシア・ルピア	1.7%

(注) 組入比率は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する割合です。

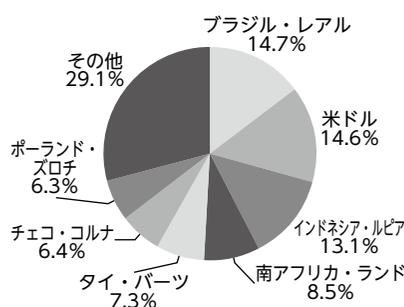
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 配分は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注2) 国別配分は、国・地域別による配分です。

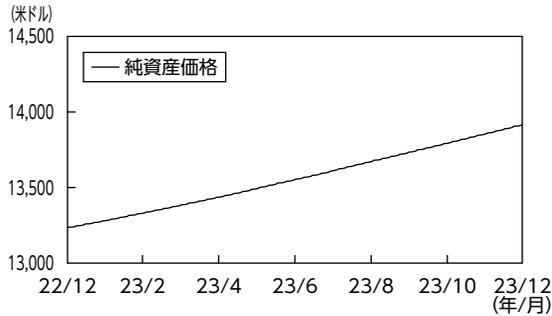
(注3) キャッシュ部分については、「その他」に含めています。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書 (全体版) でご覧いただけます。

<ゴールドマン・サックスUS \$ リキッド・リザーブズ・ファンド> (2023年12月31日現在)

\* 2024年6月24日時点で入手可能な直近までの状況をご報告申し上げます。

○純資産価格の推移について (2023年1月1日~2023年12月31日)



\* インスティテューショナル・アキュムレーション・シェアクラスの純資産価格

○組入上位10銘柄

順位	銘柄	種別	比率
1	State Street Bank And Trust Co Repo	現先取引	9.2%
2	MUFG Securities (Canada) Ltd Repo	現先取引	5.8%
3	Wells Fargo Securities LLC Repo	現先取引	3.2%
4	United States Treasury Bill	国債	2.7%
5	BofA Securities Repo	現先取引	2.6%
6	United States Treasury Bill	国債	2.1%

○費用明細 (2023年12月31日に終了した期間) (単位: 米ドル)

費用	金額
投資顧問報酬	79,458,622
管理事務代行報酬	1,331,844
保管費用	1,795,618
販売報酬	2,811,628
名義書換事務代行報酬	894,982
専門家報酬	57,139
その他費用	4,936,236
費用合計	91,286,069
投資顧問報酬調整額	(8,856,966)
運用費用合計	82,429,103

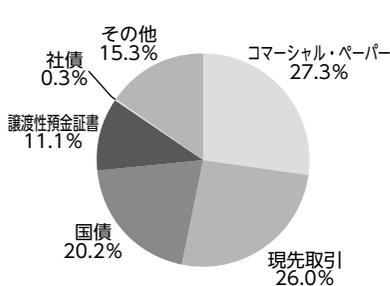
(注) 費用明細は1万口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

(組入銘柄数: 205銘柄)

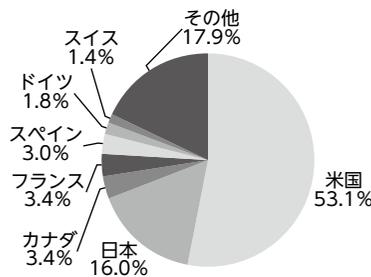
順位	銘柄	種別	比率
7	Nomura Securities Repo	現先取引	2.0%
8	United States Treasury Bill	国債	1.8%
9	Federal Home Loan Banks	国債	1.7%
10	Citigroup Global Markets Inc Repo	現先取引	1.7%

(注) 組入比率は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する割合です。

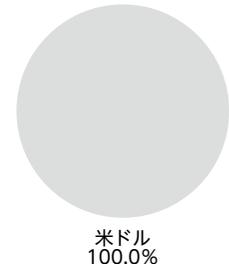
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 配分は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注2) 国別配分は、国・地域別による配分です。

(注3) キャッシュ部分については、「その他」に含めています。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書 (全体版) でご覧いただけます。